がんに対するアンケート

中・高　　年　　組

当てはまる数字に〇をつけてください。

①「がん」という病気に対して、どのようなイメージを持っていますか？（複数〇可）

（1）突然なってしまう病気
（2）治らない重い病気
（3）予防ができる病気
（4）早期に発見すれば治る病気
（5）老化とともになりやすくなる病気
（6）生活習慣が原因の１つとして考えられる病気
（7）手術が必要な病気
（8）痛い病気
（9）怖い病気
その他（　　）

②これまで「がん」という病気について自分で考えたことはありますか？
あれば内容を記入してください。

（1）ある　⇒　（内容：　　）
（2）ない

③「がん」は自分や身近な人にも起こるかもしれないと思いますか？
思う場合は、思い浮かんだ人が誰か記入してください。

（1）はい　⇒　（誰か：　　）
（2）いいえ

④がんの健康診断（がん検診）をお家の人は定期的に受けていますか？

（1）受けている　（2）受けていない　（3）分からない

⑤「がん」になったらそれまでの生活がすべて変わってしまうと思いますか？

（1）思う　（2）思わない　（3）分からない

⑥がん予防には、塩分を控えること、肉ばかり食べないこと、適度に運動することなど、日頃の食生活や生活習慣が大切なことだと知っていますか？または、実行していますか？

（1）知っていて、実行している
（2）知っているが、実行できていない
（3）知らなかった

⑦がんについて知りたい事・学びたい事があれば記入してください。

あなたはどれだけ知っている？？がんについての知識！！

（当てはまるものに〇をつけてください。）

Q1.「がん細胞」は、大人の体の中で１日どれくらい出来ているでしょうか？
A.1000 個以上　B.10 個以上　C.0 個

Q2.免疫細胞が退治できなかった１個の「がん細胞」が、例えば、乳がんの場合では直径 1cm 程度の塊になるには、10 年から 20 年ほどかかりますが、その後、直径 2cm 程度の大きさになるのは何年でしょう？
A.1～2 年　B.5～10 年　C.10～20 年　D.1 万 2000 年

Q3.生涯のうちに「がん」にかかる日本人は何人に１人の割合でしょうか？
A.100 人　B.10 人　C.5 人　D.2 人

Q4.「がん」が治る確率はどれくらいでしょう？
A.60%　B.20%　C.40%　D.5%

Q5.日本で最も死亡数の多い「がん」は次のうちどれでしょう？
A.肺がん　B.胃がん　C.大腸がん　D.膵臓がん

Q6.20 代～50 代前半でがんにかかる人の割合が高いのは次のうちどれでしょう？
A.男性　B.女性　C.男女の差はない

Q7.たばこを吸う男性の肺がんで死亡する危険性は吸わない男性の何倍しょうか？
A.約半分　B.同じ　C.約２倍　D.約５倍

Q8.がんは早期発見すれば、何割が治るでしょう？
A.約１割　B.約５割　C.約７割　D.約９割

Q9.我が国の「がん検診」受診率は何%でしょうか？
A.10～20%台　B.約 30～40%台　C.60～70%台　D.80～90%台

Q10.がん治療の３つの柱はどれ？（3 つ選択）
A.手術療法　B.放射線療法　C.化学療法　D.温泉療法

Q11.がんの治療法は、誰が決めるでしょう？
A.医師　B.看護師　C.患者　D.お母さん

この問題の答えは、文部科学省選定　がん教育アニメ教材「よくわかる！がんの授業」の動画の中に答えがあるので是非見てください。
これでアンケートは終わりです。回答ありがとうございました。

提出期限：７月 26 日（金）13：00 まで